

創立60周年と新社屋の紹介

◆創立60周年について

当社は1952年(昭和27年)、愛知県名古屋市港区で「藤木海運」として産声を上げ、2012年9月29日をもって創立60周年を迎えました。以下に当社60年の歩みを紹介致します。

▶ モータリゼーションの幕開け(自動車運搬船の開発)

モータリゼーションが急速に進み、国産自動車の生産・普及が本格化。海上輸送能力の向上が求められました。当社はその時流を先取りして自動車運搬船の開発を行い、自走積込用の可動式ランプウェイ、各デッキに車両を積込む為のエレベーターとターンテーブルを備えた「東朝丸」を1962年に就航させました。



東朝丸

▶ コンテナの登場(物流の変革)

1960年代に貨物の海上輸送手段としてコンテナが登場し、港での積卸し、陸送トラックへの積替えが容易になり、輸送コストと時間を節約するコンテナリゼーションが始まりました。



現在のコンテナヤード



現在の輸送風景

▶ 次世代産業への挑戦(ロケットの輸送)

1975年頃からロケットや航空機部品など成長著しい航空宇宙産業の分野にも進出し、種子島で打ち上げられる国産ロケット輸送にも取り組んでいます。

▶ 日本から世界へ(海外への展開)

1978年、海外拠点第一号となるシンガポール駐在員事務所を開設、その後、北米、東南アジア、欧州、中国に現地法人を設立し、海外物流ネットワークを構築しています。

▶ 新たなる飛躍(社名変更)

1995年9月29日、社名を「フジトランス コーポレーション」に変更し、シンボルマークも一新しました。このマークは、富士山と羽ばたく翼をイメージし、世界に向けて発信、飛躍する姿と物事に挑戦する姿勢を表現しています。



プッシャーバージ船

▶ プッシャーバージ船の就航(航空機部品の輸送)

2007年、航空機部品をセントレアへ海上輸送するための運搬船として、プッシャーバージ船を就航させました。Sea & Air輸送の一翼を担っています。

▶ 未来へ

創業当時からの社は「和の精神」にもとづき、全従業員が一丸となって事業を拡大してきました。

次の10年・その先の100年を見据え、総合物流企業として安全で高品質なサービスをお客様に提供致します。



自動車運搬船

創立60周年と新社屋の紹介

◆本社ビルの紹介

2012年12月21日に本社ビルが竣工しました。

この社屋は次のコンセプトをもとに建てられています。

①働きやすい空間や環境をつくり、会社に来るのが楽しくなるオフィス

- ・解放感のある大きな窓から昼光を取り入れ、明るい雰囲気をつくる採光。
- ・3・6階は解放感のある吹き抜け、5階にはリラックス感のあるテラス。
- ・8階は社員待望の食堂と憩いの場、窓から眺めることができる屋上緑化。

②環境に優しいオフィス

- ・LED照明 (全館)
- ・人感センサー(トイレ・給湯室)
- ・太陽光パネル(最大出力は約208.5wで、年間予測発電量は約19,000kwh。発電した電力は執務フロアの照明用電力として使用)

③災害に強く、社員を守る建物

- ・建物の基礎部分に地震の震動を軽減させる免震構造。
- ・災害時の電力供給を行うための自家発電設備。



本社ビル



LED 照明



屋上の太陽光パネル



免震装置



自家発電設備

◆CASBEE認証

CASBEE(建築環境総合性能評価システム)とは、国土交通省の主導のもと、省エネルギーや環境負荷の少ない資機材の使用による環境配慮と、室内の快適性や景観への配慮を含めた建物の品質を総合的に評価するシステムです。

当社は、このCASBEEで「Aランク(大変良い)」の認証を受けました。

評価内容

- ①建築物のライフサイクル
- ②建築物の環境品質と建築物の環境負荷
- ③環境効率



CASBEE 建築評価認定書



C 建築物総合環境性能
評価認定票

◆人にやさしい街づくり

当社は愛知県の「人にやさしい街づくりの推進に関する条例」にもとづき、事業者の役割として従業員及び来社される方が円滑に利用することができる新社屋づくりを目指してきました。

新社屋の設計と施工が、人にやさしい街づくりに協力した証として愛知県より適合証の交付を受けました。

評価内容

- ①出入口は、自動扉その他高齢者、障害者が容易に開閉でき通過できる(高低差なし)
- ②エレベーターは、車イス使用者、視覚障害者(点字等)が円滑に操作・利用出来る
- ③通路は、滑りにくく、平たんで幅が1.4m以上、始点・終点に1.5m以上の水平部分
- ④階段は、手すりの設置と滑りにくく、つまづきにくい構造



「人にやさしい街づくりの
推進に関する条例」適合証